第 3-1 図　土質柱状図

調査名　[illegible]

地点番号　No. 1　　標高　　m

孔内水位　−5.80 m

ボーリング方法　ロータリー　式

調査年月日 52年 5月 11日〜 5月 12日

担当者名

備考

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	試料採取	土質名	色調	コンシステンシー相対密度及び	記事
0									
1		0.50	0.50			盛土			
2									凝灰質土 砂は凝灰質ヒ砂で 指圧にて容易に潰せる 粒子が多い.
3		2.80	2.80			砂質シルト	灰褐	中位	酸化物混入.
4		3.70	0.90			細砂	褐	中位	細〜微砂 3.35〜3.70M に 黒色の砂挟む(スコリヤ系)
5		4.80	1.10			砂質粘土	灰褐	極軟	4.00〜4.70M に細砂を挟む 含水やや多く粘土化している.
6									凝灰質で指圧にて 容易に潰せる粒子が多い.
7									
8									上方の方は凝灰質の シルト分を含む.
9									雲母混入
10									
11									
12									中位の締り
13									
14									
15									細〜微砂 雲母混入
16		15.70	10.90			微細砂	灰褐	中位	
17		16.40	0.70			細砂	赤褐	密	やや固結状である 締り良好
18									細砂が主体 締り良好
19		19.40	3.00			細砂	灰褐	密	湿潤状態の砂である 雲母混入
20		20.83	0.93			細砂	暗灰褐	極密	貝がら片を戸状に混入 非常に締り良好

標準貫入試験

深度 (m)	N値 回/30cm	10cm毎の打撃回数 10cm	20cm	30cm
1.15	6/31	1	2	3
1.45		/7	/13	/11
2.15	7	2	3	3
2.45				
3.15	26	8	9	9
3.45				
4.15	2		1/16	1/14
4.45				
5.15	14	3	5	6
5.45				
6.15	16	4	5	7
6.45				
7.15	17	4	6	7
7.45				
8.15	18	4	6	8
8.45				
9.15	16	5	5	6
9.45				
10.15	17	5	6	6
10.45				
11.15	19	5	5	9
11.45				
12.15	18	5	5	8
12.45				
13.15	20	5	6	9
13.45				
14.15	23	5	7	11
14.45				
15.15	20	6	7	7
15.45				
16.16	31	9	11	11
16.45				
17.15	48	11	17	20
17.45				
18.15	41	11	14	16
18.45				
19.15	44	12	15	17
19.45				
20.15	50/18	22	28/8	
20.33				

（N 値）　10　20　30　40　50

第 3-2 図　土質柱状図

調査名　[illegible]

地点番号　No. 2　　標高　　m

孔内水位　−6.90 m

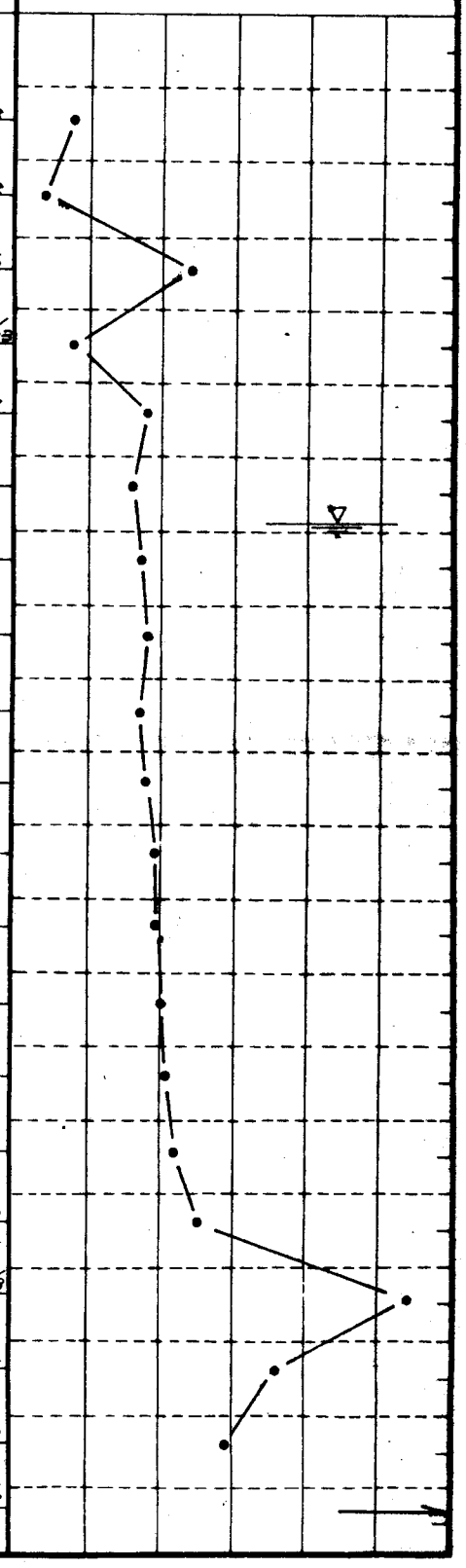
ボーリング方法　ロータリー　式

調査年月日 52年 5月13日〜 5月14日

担当者名

備考

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	試料採取	土質名	色調	コンシステンシー相対密度及び	記事
0									
		0.30	0.30			盛土			
1		0.70	0.40			細砂	淡灰褐		締り良好
		1.30	0.60			砂質粘土	乳灰褐	中位	凝灰質土. ヒ砂質
2									凝灰質土.
									砂は凝灰質砂で指圧にて容易に潰せる粒子が多い
3		3.00	1.70			砂質シルト	灰褐	軟	酸化物混入
								中位	やや固結状である
4		4.40	1.40			細砂	茶褐	緩	黒色の細砂を5cm位の厚で挟む
5		5.05	0.65			砂質粘土	淡灰褐		凝灰質土. やや軟い
6									
7									凝灰質砂で指圧にて容易に潰せる粒子が多し
8									
9									
10									中位の締り
11									雲母混入
									若干シルト分を含む
12									
13									細〜微砂
14									雲母混入
									中位の締り
15									
16		15.60	10.58			微細砂	灰褐	中位	
		16.50	0.90			細砂	茶褐	中位	やや固結状である (砂鉄含む)
17								極密	細〜微砂
									締り良好
18								密	
									下尻の方は若干含水多く成り. やや緩く成る
19		19.50	3.00			細砂	灰褐	中位	雲母混入
20		20.38	0.80			細砂	暗灰褐	極密	貝ガラ片を尻状で挟む 非常に締り良好

標準貫入試験

深度 (m)	N値 回/30cm	10cm毎の打撃回数 10cm	20cm	30cm
1.15	8	2	3	3
1.45				
2.15	4	1	1	2
2.45				
3.15	24	10	8	6
3.45				
4.15	8/33	3	3	2/13
4.45				
5.15	18	4	7	7
5.45				
6.15	16	4	6	6
6.45				
7.15	17	5	6	6
7.45				
8.16	18	5	6	7
8.45				
9.15	17	5	5	7
9.45				
10.15	18	6	6	6
10.45				
11.15	19	5	6	8
11.45				
12.15	19	5	5	9
12.45				
13.15	20	5	7	8
13.45				
14.15	21	5	7	9
14.45				
15.15	22	6	7	9
15.45				
16.15	25	7	8	10
16.45				
17.15	50/28	13	20	17/8
17.43				
18.15	36	10	12	14
18.45				
19.15	29	10	9	10
19.45				
20.15	50/25	16	26	9/3
20.38